

中 守破離



令和5年9月15日（金）第18号

一人でする仕事

合唱コンクールに向けて



本来、一人でできる仕事を二人でやろうとすると、かえってうまくいかず仕上がりもぱっとしないことがあります。一人なら責任を持って仕事ができるのに、二人になるとお互いが相手にたよってしまい、うまくいかなくなってしまいますのですね。一般的には、人数が多くなれば、それだけ、人任せの中途半端な気持ちで参加する人が多くなってしまいます。

「集団の力」を決めるのは「数の多さ」ではありません。大切なのは、その集団を構成している一人一人の意志や覚悟です。やるべき仕事を一人できちんとできる人が、その集団にどれだけいるかで「集団の力」が決まる。どんなことに取り組む場合でも、「たとえ自分一人でもやり抜く」という覚悟を決めた30人と、「なんとなくやっている」30人とは、結果は全然違ったものになってしまいます。

今みんなが取り組んでいる「合唱」についても同じことが言えます。

「一人でする仕事」をきちんとできる人がどれだけいるかが大切なのです。自分のパートをしっかり練習してたとえ一人でもしっかり歌声を響かせることができるかどうか。もちろん誰もが歌が得意なわけではありません。中には「周りのみんながいないと声が出せない…」という人もいるかもしれません。周りのみんなを信じて、今の自分に出せる最高の歌声を出してみましょう。自分がこの合唱の主役なんだ。そういう覚悟を持ってクラスで心をつ一つにして頑張っていきましょう。

目指せゴールド金賞～仁音祭に向けて～

1年1組「星座」



1年2組「大切なもの」



2年1組「虹」



2年2組「明日へ」



3年1組「キミのもとへ…」



3年2組「足跡」



保護者の皆様へ



9月5日の「参観授業」に、多数ご参加いただき、ありがとうございました。授業での生徒たちの様子はいかがでしたでしょうか。お気づきの点等ございましたらいつでも学校の方にご連絡ください。

また、授業後の「PTA教育講演会」では、4年ぶりの開催で分からないことが多い中、ご準備いただいたPTA教養部の皆様、ありがとうございました。

